

東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働組合
横浜地方本部
発行者/ 松田 和秀
編集者/ 教育・広報部

申4号 9月30日に発生した台風24号に関する申し入れを行う

2018年9月30日に発生した台風24号は、日本列島を縦断する勢力の大きな台風であったと認識しています。

台風24号の接近に伴い、東日本旅客鉄道株式会社として「20時以降、首都圏にて全列車を対象に運転を取りやめること」を当日の午後に発表しました。列車を止めた事に関しては、お客さまの安全上視点に対する視点に立った判断をしたと感じられます。しかし、翌日の運転再開時に関しては「始発電車・列車から運転再開する」と発表をしたが、始発電車・列車を急遽回送列車として走らせ、通勤・通学のお客さまに多大なご迷惑をかける事象となりました。

台風24号の災害等についても多くの問題が生まれました。今後、更なる安全をつくり出していくために、現場の声を基に労使で議論し、共通認識に立った上で「究極の安全」を目指して行かなければならないと考え下記の通り申し入れを行いました。

【 申し入れ項目 】

- 1、当日の時系列を明らかにすること。
- 2、運転中止の伝達が出た際に、運転再開に関して横浜支社として安全対策を講じたのか明らかにすること。
- 3、「運転再開が翌日の始発から」との発表であったが、車両運用ならびに乗務員運用の送配、運転再開に向けた架線・線路点検に関する人員配置計画はどうだったか。また運転中止の判断以降の動きを明らかにすること。
- 4、この事象を踏まえ横浜支社として、この間取り組んできた対策を明らかにすること。

全社員で声を上げ、安全な職場環境を目指そう！